

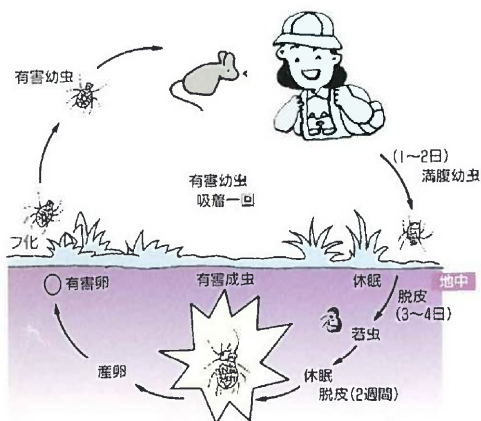
# 「つつが虫病」ご存知ですか？

## I ツツガムシとは

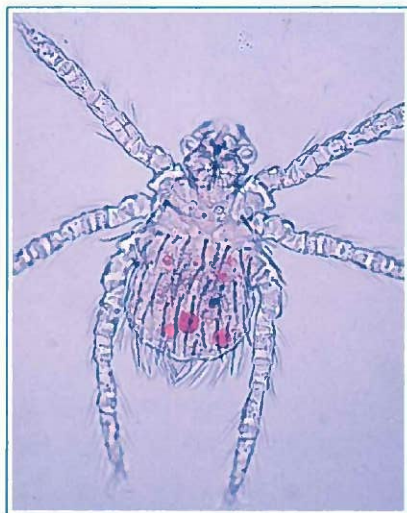
野山や河川敷の枯草など野外の地中にいるダニの一種です。

幼虫のとき、成長するため、一度だけネズミや人などの温血動物に吸着する習性があります。

## ツツガムシの一生と病原体の伝達



ツツガムシ (幼虫)



体長0.3~0.7mm  
非常に小さく薄い赤い色をしており、黒い物の上を動き回ると識別しやすい。

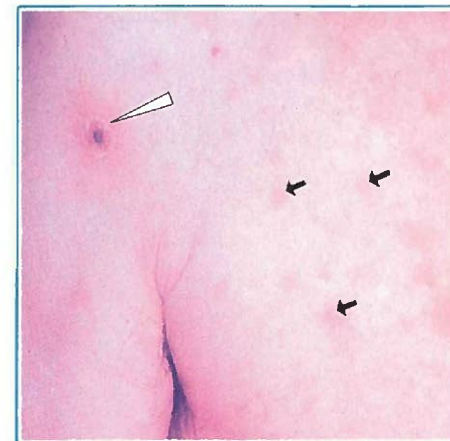
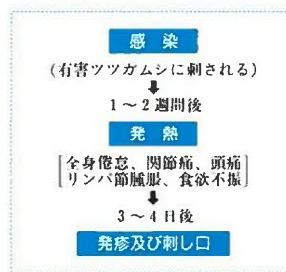
## つつが虫病とは

病原体 (リケッチア) を保有したツツガムシの幼虫に人が刺されたときに発病します。

御殿場・小山地区では、主として秋 (9~12月頃) に発生しています。

## III こんな症状のときはすぐに医療機関へ

- 刺されて1~2週間後に発病し、38~39℃以上の高熱が続く。
- 激しい頭痛や関節痛がする。
- 全身倦怠感がある。
- 所属のリンパ節が腫れる。
- 発熱後3~4日位して、赤褐色の発疹がでる。
- 「つつが虫病」特有の黒ずんだ刺し口 (0.5~1.0cm) が現れる。



◁印 ツツガムシ (幼虫) の「刺し口」と  
◀印「発疹」

## IV 診断と治療

カゼと間違えて放置しておくと、次第に症状が進行する危険な病気です。すみやかに医師の診断と、治療を受けてください。

## V 予防

農作業・園芸等の野外作業・ハイキング・つり・ゴルフ・キノコや山菜採り等で野山や河川へ出かけるときには、次のことに注意しましょう。

- 肌の露出をさけ、長袖、長ズボン、手袋などを着用しましょう。
- 肌の露出部分には、防虫スプレーを噴霧しましょう。
- 地面には直接寝転んだり、腰を下ろしたりしないよう、敷物を敷きましょう。
- 野山などに行った後は、すぐに入浴し、良く体を洗い、着替えをしましょう。また、着替えた物はすぐ洗濯しましょう。